

大人気

グッドライダーミーティング参加者募集

体験型実技講習会

開催日	4月22日 (日)	運転経験の浅い方で運転にあまり自信のない方から上級者まで。	30名
	9月9日 (日)	運転経験の浅い方や久しぶりにバイクに乗られる方、女性が主に対象。	30名

※二輪ユーザーで各自の車両を持ち込める方

- 時間／受付9:30～(開講10:00)
- 会場／鳥取県自動車運転免許試験場
(東伯郡湯梨浜町大字上浅津216番地)
- 参加料／1,000円(昼食代及び保険代に充当します)
※グッドライダー・防犯登録加入者は500円割引

〈お申込み・お問い合わせ〉鳥取県二輪車普及安全協会

TEL:082-209-2386 [グッドライダーミーティング鳥取](#) [検索](#)



平成29年度

交通安全作文

加害者とならないために

ちょっとした心のゆるみや油断が事故を引き起こす。事故は、被害者だけでなく加害者になることもある。

先日、県外の大学に通う兄が自動車で事故を起こした。事故といっても、ガードレールにぶつかっただけですんだものだ。そのことについて母と母の友達が話しているのをきいた。母は、「ぶつかったのが、ガードレールで良かった。」

と言った。これをきいて僕は、本当にその通りだと思った。人と車がぶつかる時当然強いのは車で、どちらが悪いかとなったときには車となってしまうことが多い。車は加害者となった時の責任がとても重いのだ。そこで僕は思った。「これは自転車でも同じことではないか」と。自転車も常に被害者、加害者になる危険性を秘めている。さらに、自転車は免許がいらず基本的に誰でも乗ることができる。そのため、気軽な気持ちで乗り不注意で事故が発生しやすい。

「自転車は、加害者になる可能性もある。」

学校の交通安全教室で言われた言葉だ。事故のことについて考えているうちに、自然にこの言葉を思い出した。交通安全

境港市立第三中学校 3年 柏木 晴貴

教室では、ビデオも流された。それも、自転車に乗る人が加害者となってしまうものだった。僕は、自転車に乗ることに対して責任感が必要だと感じた。

以来僕は、自転車に乗ることへの危機感や責任感を強くもつようになった。せまい道やまわりが見えにくい角などは、より気を使って走行している。それでも、カーブミラーがないところなどではひやっとすることがある。お年寄りの方や子どもが角からでてきたりするからだ。ぶつかりそうになると、急ブレーキをかけて前のめりに倒れそうになることもある。

自転車に乗る人、まわりの人の安全を守るために、自転車にも責任をもって乗るべきである。免許がないからこそ、一人一人が意識をもち交通ルールを守ることが大切だ。このことを、兄の車の事故で感じた。また、普段の自転車の乗り方や安全の意識についても改めて考え直すことができた。僕はこれからも「安全」についての意識をもっていきたいと思う。そして、それが今後起こりうる事故を防いでくれると信じている。だからこそ僕は、気をひきしめて走行する。加害者とならないために。

平成30年度 交通安全ポスター・交通安全作文募集

応募資格	小中学校の児童、生徒		応募先	各学校で取りまとめ後、各地区交通安全協会(各警察署内にあります)に直接または郵送等で送付してください。
応募条件	ポスターの部	内容	締切	平成30年9月7日(金)
		用紙	賞(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ■最優秀賞 『鳥取県交通安全協会長賞』…各部1名(賞状と5,000円相当の図書カード) ■特別賞 『鳥取県警察本部長賞』…各部1名(賞状と3,000円相当の図書カード) ■優秀賞…各部2名(賞状と3,000円相当の図書カード) ■佳作…各部若干名(賞状と2,500円相当の図書カード)
	作文の部	テーマ		
		用紙	400字詰め原稿用紙4~5枚程度、ただし小学児童は、白紙または野紙を使用しても構いません。	

- その他 ○入賞作品は当協会ホームページ等に氏名とともに登載します。
- ポスターの最優秀作品は次年度の交通安全ポスターの図柄として採用します。
- 応募作品は返戻しません。
- 自作未発表のものに限ります。

応募者全員に参加賞を贈ります

